



平成27年5月21日(木)
 愛知県環境部環境活動推進課
 調整・環境配慮行動グループ
 担当 内藤・高柳
 内線 3021・3047
 (ダイヤルイン)052-954-6241

あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業の 実施団体が決まりました!

愛知県では、平成21年度から導入された「あいち森と緑づくり税」を活用し、NPO・ボランティア団体や市町村などが行う自主的な環境保全活動や環境学習事業を支援しています。

このたび、**平成27年度の交付対象団体として99団体(102事業)を決定しました。**

この事業を通じて、里山等での植樹や間伐などの森・緑の育成活動、水と緑の恵みを学ぶエコツアー、森林と河川・里海との水循環について学ぶ環境学習、緑のカーテンなどによる温室効果ガスの排出抑制に関する環境学習などの取組を促進していきます。

1 事業の内容

(1) 目的

多様な主体が行う自発的な森と緑の保全活動や、森林とのふれあいなどを体験・学習する機会の提供を通じて森と緑を社会全体で支えるという機運を醸成する環境学習を支援し、その取組の一層の進展を図ります。

(2) 交付対象事業

市町村やNPO等が企画提案し、知事が選定した環境保全活動・環境学習の事業(事業区分とその内容、団体数及び事業数は表1のとおり)

(3) 交付金額等

ア 交付率

事業実施に必要な経費(人件費等を除く)の10分の10以内

イ 交付限度額

1団体当たり年110万円

(前年度から継続実施する団体は80万円、6年以上継続実施する団体は70万円)

2 平成27年度の採択団体等

応募のあった110団体(113事業)の企画提案について、内容を審査の上、表2(別紙)の99団体(102事業)を採択

3 その他

各団体に対して取材を希望される場合は、次の連絡先までご連絡ください。

愛知県環境部環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ

電 話 052-954-6241 (ダイヤルイン)

電子メール kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp

表1 交付事業区分とその事業内容

区分	名称	事業内容例	団体数	事業数
環境保全活動	① 森・緑の育成活動事業	間伐・除伐・下草刈り、植樹、森林バイオマス(薪炭、堆肥など)の利用、野生動植物の保護及びその生息生育空間の保全、技術指導・指導者養成 等	24	24
	② 森・緑の育成活動の取組立ち上げ事業	里山整備計画作成、保全活動協定締結等	1	1
環境学習	③ 水と緑の恵み体感事業	水源の緑を訪ねる現地見学や生活体験を通して水と緑の恵みを学ぶエコツアー 等	22	23
	④ 森林文化の体験・学習事業	森林保全等で活動している河川上流域のNPO等が培ってきた文化等を生かした学習メニューに基づく環境学習講座 等	1	1
	⑤ 森林生態系保全の学習事業	体験型環境学習(森林作業体験、間伐材の利活用、自然観察会、工作教室など)、森林生態系の保全に関する講座 等	10	10
緑の教室	⑥ 太陽・自然の恵み学習事業	緑のカーテンなど植物(緑化)の生育実習と環境学習講座の実施 等	15	15
独自提案	⑦ 独自提案による環境保全活動・環境学習事業	①～⑥に該当しない、創意工夫を凝らした独自の生物多様性に関連した環境保全活動・環境学習事業	27	28
計			100(※)	102

(※ ③水と緑の恵み体感事業及び⑥太陽・自然の恵み学習事業の両方に豊橋市が申請しているため、実際の団体数としては99団体となる。)